

2015 北海道最賃情報

No. 4

2015. 8. 04(火)

連合北海道最賃対策委員会

8.3 北海道労働局前集会を開催 最賃署名も手交！

北海道労働局前にて最賃引き上げを求める街頭宣伝行動実施！

連合北海道は、8月3日(月)12:20～最低賃金の大幅引き上げを求めて90人の組合員の参加のもと、札幌第一合同庁舎にて8.3北海道地域最賃の大幅引き上げを求める労働局前集会を実施した。

最賃審議委員でもある情報労連の金子委員の司会のもと、永田組織労働局長から審議経過が説明された後、札幌パートユニオン 新野会長から最賃近傍で働くパート労働者の実態報告と、最賃引き上げに向けて本審委員への激励があった。

青年委員会 齊藤委員長の音頭で、労働局庁舎に向かって「最低賃金を1,000円以上に引き上げろ！」と力強くシュプレヒコールをしたあと、渡辺副事務局長の団結ガンバローで集会を終了した。



労働局に向かってシュプレヒコール！



札幌パートユニオン
新野会長

北海道最低賃金の大幅引き上げを求める署名 179,078 筆を提出！

連合北海道では、産別・地協と一体となって、2015年度の北海道最低賃金の大幅引き上げを求める署名行動を行ってきた。8月3日(月)最低賃金審議会開催前に、全道各地から集まった179,078筆に上る署名を、連合北海道 工藤会長から、最賃審議会 道幸会長(代理 羽毛田労働局長)宛てに提出した。

冒頭、工藤会長から「最賃引き上げの切迫した声を受け止め、労働者の声に応えられるような審議を切望するとともに特に、①組織労働者は春闘で賃上げが妥結したが、最賃近傍で働く非正規労働者の多くは、この最賃の引き上げが暮らしの底上げに直結し、大幅な引き上げが必要。②物価上昇分を最低限担保すべき。③最低賃金は、高卒初任給 916 円を上回るべき。④雇用戦略対話の全国最低 800 円、全国平均 1000 円に向けて、昨年の審議会答申を十分踏まえた審議とすること。」の4点を要望した。

最低賃金と生活保護費とのかい離は昨年解消されたものの、その差はわずかに9円。働く事に意義を見いだすことができるよう、最賃近傍で働く多くの非正規労働者が「生活できる賃金水準」とするよう強く要望した。

同日13:30より、第3回北海道地方最低賃金審議会が開催され、中央最低賃金審議会が示した「目安 Cランク16円の伝達」が行われた。

その後、労使双方より、今年度の最低賃金審議に向けた意見表明が行われた。現行の最低賃金の水準の低さと物価上昇以上に最賃の引き上げを訴える労働側と、支払い能力に固執する使用者側との主張に大きく隔たりがあった。本審終了後には専門部会が開催された。

今後は、早期発効を目指して、専門部会が断続的に開催され、労使の激しい主張をぶつけ合う予定。



署名を手渡す工藤会長



179,078 筆の署名のヤマ